

# 令和3年度 第2回山口県犯罪被害者等支援施策評価委員会の概要

## 1 開催時期

令和3年5月下旬

- ※ 新型コロナウイルス感染拡大防止集中対策のため、書面により開催
- ※ 全委員に会議資料及び説明内容を送付し、意見を集約

## 2 概要

### (1) 第1回委員会における主な意見と対応方針

第1回委員会における委員からの主な意見について、事務局が対応方針を説明した。

同対応方針に対して、委員から意見等はなかった。

### (2) 山口県犯罪被害者等支援推進計画（素案）について

事務局の説明資料及び同計画（素案）に対し、以下のとおり委員から意見があった。

#### 《主な意見》

- 中学生・高校生対象の「命の大切さを学ぶ教室」があるが、小学生等の低年齢層への働きかけについても検討が必要
- 犯罪被害者等には思わぬ経済的負担がかかるため、県が見舞金制度を制定してはどうか
- 市町相談窓口の一本化や関係機関と連携した支援を行うための専門人材の配置が必要
- 市町の要請に応じて相談窓口心理師を派遣するなど、県と県警察が連携して市町をサポートする体制が必要